



2012年度 七夕花火祭特別委員会
ひきち だいすけ
特別委員長 引地 大介氏

プロフィール

1976年6月11日生まれ。仙台市出身。血液型B型。
(株)日本エコライフ 常務取締役。
2005年仙台青年会議所入会。08年度より理事を歴任し、本年度七夕花火祭特別委員会特別委員長に就任。「ありがとう～感謝の想いを胸に 新たな仙台(まち)の創造へ向かって～」をテーマに43回目を迎える仙台七夕花火祭を成功に導くべく活動中。

全国・全世界へ「感謝」の気持ちを抱いて
新たな仙台(まち)の創造を目指します。



公益社団法人仙台青年会議所
もぎ ひろとも
第61代理事長 茂木 宏友氏

プロフィール

1974年5月1日生まれ。石巻市出身。血液型A型。
2003年仙台にて司法書士として独立開業。同年仙台青年会議所に入会、本年度第61代理事長に就任。震災からの復興は、新たな地域の創造をめざすべきであり、青年会議所が理想とする社会を実現する必要があると考え、本年度「新たな仙台(まち)の創造に向かって～すべての人への感謝の想いを胸に～」のスローガンを掲げ活動を展開中。

新しい仙台づくり
柱は「自立」と「共助」

―茂木さんにお伺いします。今年1月に仙台青年会議所(以下、仙台JC)の理事長に就任されましたが、最初に今年度の活動テーマについてお話しただけですか。

茂木 昨年9月の総会で理事長の信任をいただいた時から、震災後1年が経過した仙台が、どのように進んでいかなければならないのかを考えていました。それを踏まえ、今年の活動スローガンとして掲げたのが『新たな仙台(まち)の創造へ向かって～すべての人への感謝の想いを胸に～』です。

そもそもJCは戦後の混乱期に「戦後の日本を再建するのは、我々青年の仕事である」という気概を持った若手経済人たちから始まったと聞いています。当時と今とは時代背景も異なり、また戦争と震災というように違いはありますが、少なくとも青年として果たすべき役割には共通の部分があるだろうと考え、本年度はJCが理想とする社会の実現のために、「自立」と「共助」を柱に据えて新しい仙台の創造に向けた活動をしていこうと決めました。

―この半年余り、指針に沿ってどのような活動を行ってきたのですか。
茂木 「自立」を柱の一つに掲げたのは、震災後、たくさんの方が被災地を訪れ、様々なイベントを催してくださるのを間近で見えてきたからです。その中で、何かをしてみようという「当たり前」になっではないか。それは特に子どもたちの自立を阻害することにつながるのではないかと不安を感じたからなのです。現在、高校生を対象に自分たちができる支援、または地域に貢献できる活動について考え、秋ごろに実践に移せるよう準備をしている段階です。

「共助」をテーマとした活動としては、全国・全世界から支援をいただいたことを忘れず、共助の気持ちを醸成し、地域に定着させたいという思いで、今年3月、世界中から受けた支援に対して感謝の意を発信するために「キャンドルナイト」を実施しました。

また、皆様からいただいた震災復興に関する作文や詩を文集にして、後世に伝えようという試みにも挑戦しています。

そして、いよいよ8月5日に控えた仙台七夕花火祭。私たちの最



『87B GIRLS』と共に、募金活動を行う
茂木理事長 (左) と引地特別委員長 (右)

—では七夕花火祭について引地さんに伺います。今年のテーマと見所を教えてください。

引地 市民の皆さんと共に創り上げることが最大の目的であり、まちと共に行うことに意義があるという思いを引き継いできました。昨年は花火祭の開催自体が危ぶまれる中、物心両面にわたって全国からこれまでになほどの支援をいただきました。ですから、今

仙台市民と共につくる 仙台七夕花火祭

大にして、最も長く継続している事業です。これも市民の皆さまのご協力があったからこそです。今年はやはり、これまでの支援に対する感謝の気持ちを発信することをテーマに、引地特別委員長が中心となって鋭意、準備を進めているところです。

—今年PRにも力が入っているそうですね。

引地 花火祭の趣旨に賛同し、共感していただくためには、青年会議所が行っていることを知っていただくことも大切だと思っています。従来のテレビやホームページを使ったPRに加え、SNSを活用して積極的な情報発信をしています。震災後はフェイスブック利用者が仙台市内でも増えてきているので、花火祭の情報と仙台J.Cの名称をいかに拡散するかが課題です。

そして今年、新たな試みとして、市民サポーターの方々の中でも、PR活動に特化してお手伝いをしてもらう方を募集しました。名称は『87B GIRLS』(はなびガールズ)です。ぜひ彼女たちにもがんばっていただき、一人でも多く

—最後に抱負をお聞かせください。

茂木 任期の後半は事業の総括を行いながら、来年、そして5年後、10年後に仙台J.Cがどのような方向に進むべきかを考えようと思います。まずは私たちの最大の事業である花火祭を皆さんで大いに盛り上げていただけますよう、よろしくお願ひします。

引地 これまで同様、花火祭では安心・安全を第一に心がけています。全国の皆さんに感謝を発信しつつ、市民の皆さんにも喜んでいただけるような花火祭を創り上げたいと、メンバー一同がんばっておりますので、ぜひ仙台七夕花火祭に足を運んでください。よろしくお願ひいたします。

—最後に抱負をお聞かせください。

茂木 任期の後半は事業の総括を行いながら、来年、そして5年後、10年後に仙台J.Cがどのような方向に進むべきかを考えようと思います。まずは私たちの最大の事業である花火祭を皆さんで大いに盛り上げていただけますよう、よろしくお願ひします。

—最後に抱負をお聞かせください。

茂木 任期の後半は事業の総括を行いながら、来年、そして5年後、10年後に仙台J.Cがどのような方向に進むべきかを考えようと思います。まずは私たちの最大の事業である花火祭を皆さんで大いに盛り上げていただけますよう、よろしくお願ひします。

【仙台七夕花火祭 概要】

日時/8月5日(日) 19:00~20:30
 場所/青葉区西公園及び広瀬川周辺
 打ち上げ数/16,000発
 プログラム/第1部 「感謝」
 第2部 「哀悼」
 第3部 「復興」
 第4部 「まちを愛するところ」
 第5部 「創造」
 事務局住所/仙台市青葉区本町2-16-12
 仙台商工会議所ビル8階
 電話/022-222-9788
 HP/http://www.sendai-jc.or.jp/hanabi2012

—最後に抱負をお聞かせください。

茂木 任期の後半は事業の総括を行いながら、来年、そして5年後、10年後に仙台J.Cがどのような方向に進むべきかを考えようと思います。まずは私たちの最大の事業である花火祭を皆さんで大いに盛り上げていただけますよう、よろしくお願ひします。

—最後に抱負をお聞かせください。

茂木 任期の後半は事業の総括を行いながら、来年、そして5年後、10年後に仙台J.Cがどのような方向に進むべきかを考えようと思います。まずは私たちの最大の事業である花火祭を皆さんで大いに盛り上げていただけますよう、よろしくお願ひします。

—最後に抱負をお聞かせください。

茂木 任期の後半は事業の総括を行いながら、来年、そして5年後、10年後に仙台J.Cがどのような方向に進むべきかを考えようと思います。まずは私たちの最大の事業である花火祭を皆さんで大いに盛り上げていただけますよう、よろしくお願ひします。

—最後に抱負をお聞かせください。

茂木 任期の後半は事業の総括を行いながら、来年、そして5年後、10年後に仙台J.Cがどのような方向に進むべきかを考えようと思います。まずは私たちの最大の事業である花火祭を皆さんで大いに盛り上げていただけますよう、よろしくお願ひします。

街

やさしい気持で暮らせるように……。

たくさんの人が集まり、働き、笑い、泣き、そして暮らしてゆく空間、『街』…。そこで人々が明るく、健康に、そして何よりやさしい気持で暮らせるように、快適な都市環境をつくって行かなくては…。私たちはそう考えています。私たちは青葉環境保全です。

より良い環境をめざす

AOBA 青葉環境保全

本社/仙台市若林区蒲町19-1 電話(022)286-3161(代)